



赤穂浪士 (赤穂市)



竹田城跡 (朝来市)



篠山城跡 (篠山市)



姫路城 (姫路市)

第67回日本PTA全国研究大会
第45回日本PTA近畿ブロック研究大会



兵庫大会

つなげよう「いのち」のバトン 次世代を生き抜く子どもたちへ
～地域とともに育む力 兵庫から～



2019 8/23(金)・24(土)

兵庫大会ホームページ <http://www.hyogo-pta.jp>



鶴林寺 (加古川市)



大宮八幡宮例大祭 (三木市)



明石天文科学館 (明石市)



伊丹空港 (伊丹市)

ごあいさつ



公益社団法人
日本PTA全国協議会
会長 東川 勝哉

日本PTAは2018年、創立70周年を迎えました。その間、偏に子どもたちの健全な育成を願い、たゆみない活動を続けてまいりました。また我が国が、教育の民主化を目指すなかその下支えとなり、大きな役割を果たしてきました。創立70周年を機に、意を新たにしたいところです。2019年8月第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会が開催されます。大会スローガン「つなげよう「いのち」のバトン 次世代を生き抜く子どもたちへ ～地域とともに育む力 兵庫から～」のもと全国から多くのPTA会員、教育関係者が集います。

全国研究大会は日本PTAが実施している事業のなかでも、質、規模ともに最重要視している事業のひとつであり、社会教育関係団体として「大人の学び」の機会創出を目的としています。また社会教育の担い手として、学校教育とともに家庭教育の質の充実を図る上では本大会は貴重な機会と考えています。1995年に発生した阪神淡路大震災では多くの尊い命が失われました。兵庫県では、子どもたちの大切な「いのち」を守るため、家庭教育の充実とともに地域コミュニティの活性化が更に図られ、学校教育を支えています。様々な環境から、子どもたちの大切な「いのち」を守り、つないでいくことを全国の多くの皆様と考える機会になれば幸甚でございます。

本年夏、兵庫の地で開催される全国研究大会に多くの皆様が集い、繋がることを心より期待申し上げます。



神戸淡路鳴門道 (淡路市)

大会趣旨

東日本大震災をはじめ全国各地で様々な自然災害によって多くの尊い「いのち」が失われました。兵庫県では阪神・淡路大震災から20有余年、全国の皆さまからのあたたかいご支援は、今も私たちの心に生き続けています。

今日、社会の急激な変化の中で、スマホやインターネットなどの普及により私たちを取り巻く環境も便利で豊かになった反面、地域社会との関わりが希薄化する等、子どもたちの成長に大きな影響を及ぼしていると考えられます。

また、いじめや虐待などが社会問題となり、今まさに社会教育の担い手としてのPTAのあり方が問われています。

兵庫県では、家庭の教育力の向上と地域が支える学校づくりの充実をめざした、PTAを核とした地域住民（C：地域コミュニティ）の参画と協働による「PTCA活動」を展開しています。家庭・学校・地域が連携を強め、「いのち」の大切さを、保護者自らが再確認し、次世代を担う子どもたちへつなげていくことがPTAの役割に、一層求められているのではないのでしょうか。

日本海から瀬戸内海、淡路島を介して太平洋へと続く日本の縮図、豊かな歴史と文化が息づく「兵庫」の地で、グローバル時代を生きる子どもたちの健全育成をめざし、多様化する教育課題について共に学び、語り合い、発信しましょう。

日時

- 分科会 8月23日（金）
兵庫県内10分科会（10会場）
- 全体会 8月24日（土）
ワールド記念ホール
- 参加者：全国小・中学校PTA会員及び関係者 8,400人
- 参加費：一人 5,000円

メインテーマ

- こころ豊かでたくましい子どもを育てるPTA活動
- 子どもたちとともに、いのちを尊び大切にするPTA活動
- 防災の実践力を高め、安心安全な地域社会を築くPTA活動
- 学びあい、魅力ある学校・地域にするPTA活動



- 第1分科会 家庭教育
東りいたみホール
- 第2分科会 学校教育
加古川市民会館大ホール
- 第3分科会 地域連携
赤穂市文化会館大ホール
- 第4分科会 人権教育
三木市文化会館大ホール
- 第5分科会 広報活動
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場メインホール
- 第6分科会 防災教育
姫路市市民会館大ホール
- 第7分科会 環境教育
朝来市和田山ジュピターホール
- 第8分科会 健康安全
篠山市立たんば田園交響ホール
- 特別第1分科会
姫路市文化センター大ホール
- 特別第2分科会
明石市民会館大ホール
- 全体会
ワールド記念ホール